

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表：2024年3月31日

事業所名 はな 保護者等数(児童数) 11 回収数 11 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8	2	0		定期的に研修を行い、職員の資質を高めるように努力しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	1	0		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8	1	0		個々の利用者の像をしっかりとらえ、ニーズや課題を分析して計画を作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9	1	0		週間で計画を立て、いろいろな行事を行っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	5	4	・他の人や場との交流がどこまで本当に必要なか吟味した上でしてくれればと思う(必要なければ無理にしなくても…。いろいろな特性等を配慮してもらえることが一番ありがたい)。 ・特に希望していないので気にならない。	地域の中での放課後等デイサービスであることを心がけながら、日々の活動の中での自然な交流等を行っていきたく考えています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	1	0		今後も丁寧な説明を行っていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	1	0		定期的な面談や日々の送迎時のお話等で保護者の皆様との共有を行っていきたくと思います。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1	0		定期的な面談やそれ以外の場面でも積極的にお話を伺い、困りごとやその他の相談等にも対応をしていきたくと思います。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	3	1		クリスマス会で保護者様の懇談の場を設けていますが、時間の制限もあり、十分なものにはなっていないかもしれません。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	2	0		苦情受付体制は整備を行っています。今後も、何かあったときには、迅速に対応していくことを心がけていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	1	0		連絡ノートを作成して様子の伝達や情報の共有を行っています。
13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0		通信では、長期休みの活動の様子や組織全体の情報の発信、ホームページでは週単位での活動や研修の様子等を発信しています。	

	14	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	4	0	マニュアルは作成後も定期的に見直し、情報の更新を行っていきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	0	0	年2回の研修と訓練を行っています。業務継続計画も今年度から策定を行いました。非常時にしっかりと対応ができるよう、継続していきたいと思っています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10	0	0	楽しく通所していただけるのが一番大切なことであり、子どもたちと職員も一緒に楽しくすごせることを日々ありがたく感じています。
	18	事業所の支援に満足しているか	9	1	0	いつもいろいろな面でご協力いただき、大変ありがたく思っております。今後も保護者の皆様や学校等とも協力して支援にあたっていきたいと考えています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。